

NPO 法人日越ともいき支援会の活動について

代表理事 吉水 慈豊

1 団体の来歴

- 1963 年より、前住職が浄土宗の寺院・日新窟のベトナム支援活動を開始。
- 2011 年の東日本大震災で、ベトナム大使館からの要請で被災したベトナム人を受け入れ。
- その後、ベトナム人技能実習生、留学生の数が急増し。在留ベトナム人の「駆け込み寺」として、相談の枠を超え広く支援活動を行ってきた。ベトナム人の命と人権を守る活動を通し、“**ともに生きる**”社会の実現を目指している。

2 事業の内容

- 人道支援活動 (令和元年度) 支援 218 名、保護 46 名
- 広報・教育活動 (令和元年度) 講演、勉強会@東京、神戸など
- 地域貢献支援活動 (令和元年度) ベトナム 5 都市現地調査など

3 本日のポイント

- コロナ禍は、ベトナム人の若者にどのような影響を与えているか。
- 日越ともいき支援会に保護・支援を求めてくるベトナム人の若者は、どのような人々か。
- 日越ともいき支援会は、ベトナム人の若者をどのように支援しているか。
 - ・ 衣食住に関する緊急の支援
 - ・ 時間をかけた丁寧な聴取り
 - ・ 就職（復職や再就職）の支援
 - ・ 入管、警察、その他の行政機関への同行
 - ・ 医療保健サービスの確保（病気・怪我の治療や出産（母子）に関する支援等）
 - ・ その他
- 行政機関（国、地方公共団体、独立行政法人など）、企業、他の団体等との連携について、どのように考え、また、どのように実践しているか。

地域貢献支援活動



真の「ともいき」をめざして

多文化共生のためには、相互の文化理解が必要です。日越ともいき支援会では、ベトナム文化の真の理解のために、ベトナム現地の調査で得た知見を基に、月に一度日本人向けに勉強会を開催しています。日本で働く外国人について、法律家や経営者、記者などの一般の方や有識者を招き、働く側と雇う側の真の理解を目指します。



元留学生の自宅にて交流会(令和2年2月ベトナム、バクニン)

令和元年度事業実績

- ベトナム5都市現地調査@ベトナム
- 「テト」のあつまり<在日ベトナム人交流会>@日新窟



日本で亡くなった元留学生のお墓まいり@ベトナム



在日ベトナム人家族に日本語を教える

相談・お問い合わせ
03-6432-4492

最新情報はフェイスブックにてお知らせしています

会員募集



当法人の活動は、会員の皆様のご寄付に支えられております。共に問題意識を持ち、活動をサポートして頂ける会員の皆様を募っております。

会員種別	賛助会員会費	
入会金 と 年会費	個人会員	年会費 一口 5,000円
	法人会員	年会費 一口 50,000円
	ご寄付	一口 10,000円



<ご寄付のお願い>

日越ともいき支援会ではより多くのベトナム人を救うため寄付を受け付けております。みなさまからのあたたかい支援をお待ちしております。

郵便振替

<口座記号番号> 00140-8-697455

<口座名> NPO法人 日越ともいき支援会

りそな銀行

<店番>700 (麻布支店) <口座番号>普通 1865365

<口座名> NPO法人 日越ともいき支援会



NPO法人 日越ともいき支援会

〒105-0011
東京都港区芝公園2-11-1-203 日新窟内
TEL/ 03-6432-4492
email/ riej2903@gmail.com

浄土宗ともいき財団 助成事業
SUPPORTED BY JODO SHU TOMOIKI FOUNDATION



NPO法人 日越ともいき支援会



～命と人権をまもる～



日越ともいき支援会とは

ベトナム人の命と人権をまもる

浄土宗の寺院・日新窟のベトナム支援活動は、前住職の吉水大智がベトナム戦争の悲惨さを現地で見ると同時に1963年に遡ります。

2011年の東日本大震災では、ベトナム大使館からの要請で被災したベトナム人の受け入れを実施し、日新窟の名前が在留ベトナム人の間で広く知られるようになりました。

寺院が知られると同時期から、日本に在留するベトナム人技能実習生、留学生の数が急増。劣悪な環境に置かれる彼らからの相談対応は日増しに増加し、今では在留ベトナム人の「駆け込み寺」として、メディアに取り上げられる機会も増えました。その支援活動は相談の枠を超え、住居や転職先の確保、労使交渉にまで及びます。令和二年には東京都より非営利活動法人としての認可も受けました。

ベトナム人の命と人権を守る活動を通し、「ともにいきる」社会の実現を目指して参ります。

在日ベトナム仏教信者会とのあゆみ



夢をつかみに来たけれどポ・外国人労働者150万人時代 (2019.7.13 NHKスペシャルにて放送)

日越ともいき支援会の活動は、日本で暮らすベトナム人僧侶で在日ベトナム仏教信者会・会長のティック・タム・チーと日新窟寺務長の吉水慈豊の二名を中心に支援活動が行われております。

毎日ベトナム人からの電話やメッセージの相談に対応しています。日本とベトナムの架け橋となる存在を目指し、協力して活動を行っています。

事業内容

仏教の精神をもとにベトナム人の命と人権をまもる活動を行っています。



人道支援活動



広報・教育活動



地域貢献支援活動



広報・教育活動



外国人労働者の正しい理解のために、日本国内での勉強会、発表会、講演会を随時行っております。



令和元年度活動実績

- 外国人労働者支援結成集会登壇@神戸
- 外国人労働者問題勉強会実施@東京
- 日本語教室@日新窟
- ベトナム語講座@日新窟

人道支援活動



日越ともいき支援会では全国を回り、医療費、労働問題、失踪問題、妊娠・出産・中絶問題などに直面する、在日ベトナム人を支援しています。

日本で暮らすベトナム人が安全に生活し、働ける、そんな当たり前の環境を支えてきました。



日本で「ともにいきる」ために

令和元年度 支援実績

 **支援 218名**
 **保護 46名**

※日越ともいき支援会では有償者立会いのもと、行政からの支援依頼を受けて支援しております。

令和元年度は電話相談(メッセージを含め)など、400名以上の支援をしてまいりました。笑顔あり、涙あり人と人とのつながりを大切に、課題を解決してきました



令和元年度支援案件

- 失踪者の入管支援・保護
- 医療費トラブルの解決
- 雇用トラブルの和解相談
- 妊娠・出産・中絶問題
- 刑事事件の接見通訳手配
- 弁護士の選任
- 労働組合との団体交渉
- 医療通訳手配
- 労災申請

脳梗塞で入院の元技能実習生、入退院・出国支援 お家で保護を1、帰国前の空港でお目送り